

「高齢者の難聴と認知機能」

講演者：太田 有美 先生

大阪大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 講師

中年期以降の難聴は認知症のリスクファクターであることが示されている。加齢による難聴は主に感音難聴であり、根本的な治療はないため、難聴への介入としては、補聴器や人工内耳という手段となる。これら補聴介入による認知機能維持への効果が少しずつ報告されるようになってきており、最近の知見を紹介する。

感覚研究コンソーシアム
聴覚ワーキンググループ事務局

プログラム

開催日時： 2023年11月17日（金）16時より
オンライン（Zoom パスコードは約1週間前に、参加者のみに通知）

- 16:00 - 16:05 「開会のあいさつ」
日比野 浩（大阪大学大学院医学系研究科）
- 16:05 - 17:00 「高齢者の難聴と認知機能」
太田 有美（大阪大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
- 17:00 - 17:20 「意見交換会」（企業会員限定）